

図書館だより

名寄市立大学
2009.10.6
No.3

巻頭言



教養教育部 清水池 義治

私は図書館という空間が好きだ。小中高校時代を通じて休憩時間の多くを図書館で過ごしていたように思う（もちろん外で遊んでいたこともある）。ファール『昆虫記』、『世界の歴史』などの歴史マンガシリーズ、ウェルズ『宇宙戦争』…。図書館は、自分の知的好奇心を満足させてくれる楽しい空間だった。北大時代になって、さらに図書館が好きになった。講義に出ているよりも、図書館で自分の好きな本を探して読みあさっている方が何倍も楽しかった（そのぶん単位を取るのに苦労したが）。特に、何万冊（何十万冊？）もの蔵書がある書庫は、その閉じた静謐な空間に人類の全ての英知が凝集されているような気がして、心地よい緊張感と安らぎを感じる空間であった。

個人的な話で申し訳ないが、父が「本は財産だから、お金を惜しんではならない」と言ったことがある。普段ああしろこうしろと滅多に言わない父なので、印象に残っている言葉だ。それもあってか、私は本をためらいなく買ってしまいう傾向にある。しかし、よく考えてみると買った本の半分くらいは読んでいない。私の行動は経済的合理性を欠くのではと思い、なぜ際限なく本が欲しくなるのだろうかとずっと疑問に思ってきた。そんな時、読んでいた本にはっとする一節を見つけた。「読んだ本は、読んでいない本よりずっと価値が下がる。蔵書は、懐と住宅ローンの金利と不動産市況が許す限り、自分の知らないことを詰め込んでおくべきだ」（傍点原著のまま、N・タレブ『ブラック・スワン——不確実性とリスクの本質——〔上〕』ダイヤモンド社、2009年、26頁）。大いに同意できる主張だ。私が図書館を好む理由もこの辺にあるのかもしれない。

本を読めば読むほど、読みたい本は増えていく。その理由は、知っていることより、知らないことを知っていることの方が価値があるからではないか。人が自らの意志で学び成長し続けていくための原動力はこの点にあると思う。自ら能動的に学ぶことは楽しい。そのためのツールとして、図書館は教員と同じくらい重要だ（学生からすれば、教員もツールの一手段にすぎないと思う）。学生にとって図書館がさらに意義ある存在となるべく、さらなる環境整備・充実を願ってやまない。



雑誌案内

前回紹介しました看護系雑誌に続き、今回は、**栄養系**の雑誌を特集します。「今晚何食べよう？」と気楽に開ける雑誌から、専門的なものまで揃っています。きっとあなたの役に立つ雑誌があるはず・・・

① 栄養に関する総合的な雑誌

『栄養～評価と治療』～臨床栄養現場での栄養治療・サポートのために。

『栄養学レビュー』～「Nutrition Reviews」日本語版。
栄養学の最新の研究動向を伝える。

『栄養日本』～栄養士を取り巻くさまざまな情報を取り上げている。

『栄養と料理』～来年創刊 75 周年。「食と健康」がテーマ。
レシピも豊富で、親しみやすい一冊。

『臨床栄養』～総合栄養学雑誌。臨床栄養の理論と実践に役立つ。

③ 学会誌

『栄養学雑誌』

『日本栄養・食糧学会誌』

『日本臨床栄養学会雑誌』

『病態栄養』

(日本病態栄養学会誌)』

② 特定の分野に関する雑誌

『学校給食』～学校給食の専門誌。
最新の学校給食情報が得られる。

『ヘルスケア・レストラン』～保健・医療・福祉分野の栄養ケアの向上に。

『栄養教諭』～「食育」をテーマとした専門誌。

『食品と開発』～新しい食品開発の為の情報誌。

『食生活研究』～「食生活」全般を網羅した食生活誌。

④ 洋雑誌

『Journal of Agricultural and Food Chemistry』～農業と食品化学を扱うジャーナル。本学教員も投稿。

『The Journal of Nutrition』～1928 年発行の栄養学研究の最初の科学雑誌。

『Appetite』～食行動を専門に扱う国際的な雑誌。

ほかにもいろんな雑誌があります。くまなく目を通すと新しい発見があるかも・・・

社会福祉学科 4 年
石塚翔平

私の図書館活用法



自分：「Truuuu…Truuu…ガチャ、もしもし…なんだよこんな朝早くに…」

友達 Y：「もう三コマ目の講義が始まって出席取ってるよ!!」

自分：「わりい、代返しといてくれない？」

友達 Y：「わかった～ガチャ…」

自分：「電話で目が覚めたな～ そうだ!!!こういう時は図書館に行こう (´▽`)v キーッ」

この後、代返願いは取り下げたと仮定して、時には講義を惜しみながらも図書館に行っています。

気軽に図書館へ立ち寄っているため、蔵書や論文の種類や配架場所が頭に入り、現在作成中である卒業論文の文献収集はスムーズに進みました。

また司書の方は、探している文献について相談すると親身になって協力してくれます。

私は気軽に図書館に立ち寄っているおかげで、無事卒業することが出来そうです。

卒業が不安なそのあなた!!!まず図書館に行ってみましょう(O°ε^O)v 111♪





バイト
の
つやき

この図書館のアルバイトを始めて約4ヵ月、きっかけは「図書館でアルバイトを募集するみたいだよ。」という先輩からの情報でした。

私の主な仕事は図書整理です。例えば、本を元の場所へ戻したり、本の中に紙などが挟まっていたら取り除いたり、訂正があったらその部分を訂正したり、返却・貸出作業などを行っています。アルバイトにも随分慣れてきましたが、今でも貸出・返却作業は緊張します。多く、ちょっとしたハプニングが起こると今でもあわてることもあり



人に関わることも多
ますが、図書館の

仕事はとても楽しいです。
私はアルバイト以外でも図書館を利用するのですが、皆さんの中にはき
っと図書館をあまり
利用していない人もいるのではないのでしょうか？例えば、「図書館には難しい本しかないじゃないか」と思っているその人。そんなことはありません。難しい本ばかりではないのです。まず、一度図書館にきて本棚を見ながらうろろろしてみてください。「ここにこんな本があったんだ。」という発見があります。まだ図書館に一度も行ったことのない人やテスト前しか利用したことがないという人には、少しでも図書館の本に興味を持ってもらえたらいいなと思います。



【レファレンスサービス】

図書館利用者が学習・調査等のために必要な資料および情報を求めた場合に、図書館員が図書館の資料と機能を活用して資料の検索を援助し、資料を提供し、あるいは回答を与えるなど、利用者と資料を結びつける業務[※]のこと。つまり、みなさんの図書館利用の援助をすることです。

※) 図書館用語辞典編集委員会『最新図書館用語大辞典』柏書房 2004p568

では、実際にどのような業務かといいますと・・・



玉蜀黍

「この字の読み方がわからないのですが」



「では、難読漢字辞典で調べてみては」



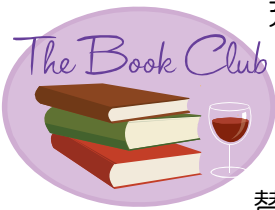
などという、「どうやって調べたらいいの?!」のお手伝いなどもします。さて皆さん、突然ですが、ここで **問題!!** (図書館員になったつもりで調べてみてください)

[玉蜀黍]なんと読むでしょうか？その意味も調べてください。また、[玉蜀黍]の含まれるタイトルの本を本学図書館から探し出してください。

漢字の読み方、意味、本を図書館のツール(資料、OPACなど)を使って調べてみてください。わかった人も、わからない人も図書館員へ。何を使ったのかもお知らせくださいね。たとえば、「『難読漢字辞典』を使って読みを調べました。〇〇ページに出ています。」というようにお願いします。解答用紙を用意していますので、本館カウンターでもらってください。正解した方には素敵な景品が・・・図書館本館でお待ちしております (*^*)v

お知らせ

● 本の返却はお済ですか??



充実した夏季休業を過ごせましたか?今年の夏は涼しかったので、ゆっくりと読書に明け暮れたという人もいるかもしれませんね。長期貸出を受けていた本、通常の貸出を受けていた資料などの返却期限は過ぎていませんか。後期の授業も始まりました。身辺整理をし、気持ちを切り替えて後期授業に臨みましょう!!



《ご存知ですか》

図書館、各学科の掲示板、事務局前掲示板に督促リストを貼り出しています。お気づきの人もいるでしょうが、1年以上借りっぱなしという人も・・・。(卒業研究どうするの?) 図書館の本はみんなのものです。その本の返却を待っている人がいます。どうしても返却期限までに利用しきれなかったときには図書館に来て、「貸出延長してください」と一声かけてください。また、延滞をしていると次の本を借りることができません。いざというとき困りますよ。



急に課題が・・・

心当たりのある方、大至急図書館へ!!



● DVD が入荷中

本館にある視聴覚資料のコーナーをのぞいたことはありますか。VHS、DVD、CDなどがおいてあります。授業の補助教材的なものもあれば、健康、映画、趣味、娯楽要素のものもおいてあります。たとえば



「保育」「虐待」「裁判員制度」「中国語」「ドイツ語」「マイクロカウンセリング」「レポート・論文作成法」「エイズ」などの分野のもの『栄養教諭を目指して行う授業の実際』『西の魔女が死んだ』など、いろいろあります。

モントリオール世界映画祭グランプリ『おくりびと』、アカデミー賞短編アニメーション賞受賞『つみきのいえ』なども入りました。空き時間に、気分転換に、教養のためにご利用ください。本館内視聴覚ブースも利用できます。お気軽に図書館員に申し出てください。



● 指定図書入れ替わりました



後期授業の開始に伴い、指定図書コーナーの本を入れ替えました。履修登録の参考に関いてみては!!

—— 編集後記 ——

後期の授業が始まりました。気持ちのよい天気が続いていますが、つい、うとうとなんてことはないですね? 今回の写真は、本館と新館の間の通路の紅葉です。だんだん秋が深まってきました。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋。自分なりの楽しみを見つけてみましょう!!

2009年10月6日発行 第3号

名寄市立大学図書館運営・大学広報委員会
〒096-8641

名寄市西4条北8丁目1
名寄市立大学図書館

